

4条申請記入例
転用する者が所有者の場合

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

八百津町長

様

八百津町農業委員会長

申請者 氏名

四条 太郎

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

記

1 申請者の住所等						
住 所					職 業	
岐阜県加茂郡八百津町〇〇〇 〇〇〇〇番地〇〇					建築業 兼 農家 (個人事業主)	
2 許可を受けようとする土地の所在等						
土地の所在	地番	地目		面積 m^2	耕作者の 氏名	その他の区域・ 都市計画区域外 の別
		登記簿	現況			
八百津町 〇〇〇〇 字〇〇〇	〇〇〇番 〇〇	畑	畑	400	四条 太郎	その他の区域
計		400 m^2 (田		m^2 、畑	400 m^2)	

3 転用計画								
(1) 転用事由の詳細								
用 途			事 由 の 詳 細					
建築業事務所 兼 作業所			業務の拡大につき、その拠点となる事務所及び作業所が必要となり、自宅に隣接する申請地を利用する。申請地は日当たりが悪く、管理のみで営農利用していない。					
(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間								
許可有り次第 から			永久 年間					
(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要								
工事計画	第1期	着工 ○年○月○日から ○年○月○日まで			第2期	合 計		
	名称	棟数	建築面積	所要面積		棟数	建築面積	所要面積
土地造成				m ² 400				m ² 400
建築物	事務所兼 作業所	1	m ² 150	400		1	m ² 150	400
小 計		1	150	400		1	150	400
工作物								
小 計								
計		1	150	400		1	150	400
4 資金調達についての計画								
造成費350万円 建築費1,300万円 合計1,650万円 自己資金800万円 借入850万円								
5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要								
隣地	東	西	南			北		
現況	道路	畑	自己所有宅地			畑		
境界	-	CB擁壁	-			CB擁壁		
建物排水は下水へ、雨水は集水桝より東側道路側溝へ排出（図面記載）。畑所有者から承諾を得ており、農地へ影響の出ないよう境界にはコンクリートブロック擁壁を設置。万一、この転用により他に被害を及ぼしたときは、転用者の責任において解決します。								
6 その他参考となるべき事項								

(記載要領)

- 1 申請者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 2 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
- 3 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 4 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。